

団体名	特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ		
事業名	食の貧困救済をめざす子ども食愛フードドライブプロジェクト		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：イオン・さくらんぼWAON子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	川西町	事業費	878,018 円
		うち助成金額	878,018 円



【イオン米沢店におけるフードドライブ活動】



【第2回子ども農園体験】

◆ 事業目的

令和2年から拡大した新型コロナウイルス感染症は病気としての災いだけでなく、社会的悪影響を数多く及ぼしている。特に、経済的弱者に対するダメージは大であり、片親世帯などは一層困窮を深めている。結果、食生活の窮状や正常な食事を摂れない状況も見られる。本来、子どもの成長に必要な食事を、欠食せざるを得ない状態は悲劇であり、食育への積極的な支援と食の貧困救済は喫緊の課題として、コロナ禍による課題解決のため、本事業を展開する。

◆ 事業内容

①フードドライブ事業…
フードドライブ事業はイオン米沢、マックスバリュ米沢・南陽・白鷹各店のご協力を得て、7月から2月まで実施した。食品および生活用品の寄付は合計214kgに及んだ。フードドライブ事

業の告知に努め、多くの来店者からご理解とご協力を得ることができた。実績合計33回214kg

②フードパントリー事業…
活動拠点にしている空き店舗と、連携をお願いした子ども食堂開催時に寄付をいただいた食品を無料で提供する支援活動を行った。開催実績合計16回

③子ども食堂との連携…
川西町や置農生が設立した子ども食堂等との連携を開催し、弁当や食材提供の連携を行った。開催実績合計21回、総提供数は1326食。

④子どもの居場所作り…
食育や加工講習などの居場所づくりを行った。開催実績16回、総参加数568名

◆ 事業成果及び今後の展望

① 事業成果

フードドライブ収集は34週（33回）214kg、フードパントリーは16回、子ども食堂との連携は21回1326

食、子どもの居場所作りは21回568名に達し、コロナ禍の中で、困窮する親子や子ども達を支援することができた。さらに、置農生など高校生との協働によって、次世代育成にも役立った。

② 今後の展望

イオン東北(株)様の絶大のご協力を得て、フードドライブ事業が定着し、JAや農家の支援に拡大している。今後は、子ども食堂を多世代連携の地域食堂へと発展させながら、次世代育成に向けた活動へと展開を広げたい。

NPO法人えき・まちネットこまつは、地域課題を解決する活動を続けます。詳しくは、当法人HPをご覧ください。

<http://www.npo-ekimachi.org/>

川西町上小松1644番地